

これからの自転車の乗り方を知っておこう

4月1日から自転車の交通違反に「交通反則通告制度（青切符）」が導入されました。自転車は車両です。正しい乗り方を再確認して、交通ルールをしっかりと守って乗りましょう。



自転車ポータルサイト

これからの自転車の基本！ 自転車安全利用五則

1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先

例外

普通自転車歩道通行可の標識があるとき
車道の通行が危険でやむを得ないとき
13歳未満の子ども・70歳以上の方

2 交差点では信号と 一時停止を守って、安全確認

3 夜間はライトを点灯

4 飲酒運転は禁止

5 ヘルメットを着用

この標識は
おぼえよう

普通自転車
歩道通行可

進入禁止

止まれ
STOP

一時停止

一方通行

全議員でワークショップ 市議会で初の試みをリード

平成31年4月に施行された府中市議会基本条例の検証や見直しの是非について、市議会では何年にもわたり議論が平行線のまま停滞していました。熟議は必要ですが、進展のない堂々めぐりの議論は時間・労力ともに大きなムダです。そこで昨年度、議会運営委員会・副委員長の立場からその解決策として、ワークショップ型の検証を提案。その後の合意形成、企画立案、当日の運営、事後アンケートからの分析・評価、レポート作成まで、委員長や各委員、正副議長、議会事務局の皆さんの協力を得ながら実行をリードし、4月13日、全議員の参加と評価を形にすることができました。一過程とはいえ、議論の末の全会一致による実施には大きな意味があります。私が作成したレポートが市議会HPに掲載されましたのでご覧ください。



▲検証ワークショップのレポート

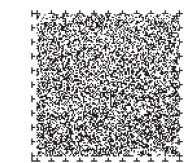
府中市議会議員 西村りく

連絡先: 070-5554-0060 / riku@komeifuchu.net

令和8年度: 市議会 厚生委員会 / 基地等跡地対策特別委員会 / 議会運営委員会 所属
【プロフィール】 1968年4月24日 岐阜県土岐市生まれ/91年 筑波大学 芸術専門学群卒業
セイコーエプソン(株)→ピアス(株)→日本コカ・コーラ(株)で20年間デザインディレクション・マネジメントに従事
2011年～現職(4期15年目)/公明党府中総支部 総支部長/市議会公明府中 幹事長/白糸台3丁目在住
防災士/国際ユニバーサルデザイン協議会UD検定・中級(認定番号 第00097号)/アートディレクター・デザイナー
府中市長野県人会、押立・車返ささえあい協議会、アーティスト・コレクティブ・フチュウ[ACF]などに参加



SNS ホームページ、ブログは
「りく」のアイコンで検索してください



このページの音声コード
Uni-Voiceアプリで聴くことができます

Q&A 交通反則通告制度って？

自転車関連事故の増加や、ながらスマホ、信号無視など危険運転による重大事故を防ぐために定められました。これまでは「厳しい刑事罰」か「その場での注意」の極端な二択しかなく、軽微な違反が見逃されやすかったため、自転車も車両としてあらためて認識し、責任とペナルティを明確にして自転車の安全利用を促すのが目的です。

違反したらその場で青切符が切られますか？

A) 違反者に対しては、現場での指導・警告を基本にしているため、すぐに取締りを受けるわけではありません。ただし、警察官の警告に従わなかったり、事故につながる危険な違反運転をした場合などには取締りが行われます。

青切符を切られたらどうすればいいですか？

A) 交通反則告知書（青切符）と納付書が交付され、反則金を納付することで手続きが終了します。

反則金を納付しないとどうなりますか？

A) 納付は任意ですが、納付しない場合は、刑事手続きに移行することになります。

自転車にスマホを取りつけるのは違反ですか？

A) 取り付けることは違反になりませんが、走行中ながら運転が違反になります。



市民の暮らしと市政を守るために。

中東情勢などによる供給制約や止まらない円安は、市民生活や中小事業者に深刻な影響を与えています。現段階で国による緊急対策は示されていませんが、市として事業者の実態把握や相談窓口への案内、次の交付金活用などに向けた準備は急務です。



府中のまちとくらしをデザインする

市議会議員

Member of a municipal assembly
of Fuchu city from KOMEITO.
Riku Nishimura

西村りく

府中市議会 公明府中

news 041

HumanFLAG 府中市議会 公明府中 news 発行元: 〒183-8703 府中市宮西町2-24 府中市議会 公明府中 西村陸

2026/08/01

6/08

令和8年第2回府中市議会定例会／一般質問【1件目】

石油・原材料供給不安による影響と対応は



一般質問の動画

公共工事や委託業務など、市の事業全般にわたって石油由来の製品が広く使われています。調達困難や価格高騰は、市の仕事を担う事業者にも確実に影響が及び、場合によっては事業継続そのものに支障が生じるおそれもあります。また、燃料費・食料品費・日用品費の上昇に加え、石油化学製品の供給制約が重なれば、影響はより幅広い層へ広がり、特に家計への影響を受けやすい世帯への打撃は計り知れません。

影響を的確に捉え続け、必要な対策を

市民生活を支える次の支援策の検討

府中市は既に市長会を通じた東京都への物価高騰対策の継続・充実を要望しており、その上で市として他自治体の事例も参考にしながら、実効性のある対策を速やかに検討するとの答弁がありました。

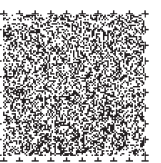
市の調達・発注への影響

事業者からの相談・申し出は、6月初めの段階で原料価格や修繕部材の上昇、一部製品の期限内調達困難など約10件程度。委託業務では契約額増額の協議に至るケースも出ています。市からは、適正な請負代金の設定や工期確保、またインフレスライドの積極活用など、企業努力だけでは対応しきれない局面では柔軟に協議するとの答弁でした。

市内事業者の実態把握

市内事業者の状況について、むさし府中商工会議所など相談窓口を通じて把握し、関係機関と連携して実態把握に努めるとの答弁。そこで、特に小規模・個人事業者への情報周知と相談窓口への誘引強化を求めました。

今回の質問を通じ、市長からは、特に家計への影響を受けやすい世帯への配慮の必要性は従来にも増して高まっているとの認識を確認。市民一人ひとりの暮らしを守るため、今回のギフトカード配布後も本事業の評価を行い、次なる支援策の準備を早めに進めること。市政を共に支える受発注事業者や市内小規模・個人事業者の声に耳を傾けること。そして、影響を的確に捉え続けることを基本姿勢として継続するよう求めました。



このページの音声コード
Uni-Voiceアプリで聴くことができます



議会報告「提案」

06/08

人間ドックを受けたい人へ、もう一步の支援を 人間ドック受診料助成の拡充を

令和8年第2回定例会／一般質問【2件目】

一般質問の中継録画



府中市の人間ドック受診料助成は、対象が20歳以上と間口の広さが特徴ですが、助成額は1万円にとどまり、多摩26市の比較ではおよそ半数の市が上回っています。健康保険組合や協会けんぽなど民間保険者の充実した助成に対し、職域のサポートが得られにくい自営業者やフリーランスの方々への支援強化が必要です。疾病の早期発見・重症化防止を通じた将来の医療費抑制への先行投資と捉え、助成額の引き上げや50代以上の働く人への上乗せ助成など制度の拡充を求めました。



実績報告

心不全予防検診が拡充 対象者を75歳に加え65歳にも

9月の市議会での要望が形に



府中市

日本人の死因で2番目に多い心疾患の早期発見・治療に繋げるため、市は令和6年度から75歳対象に心不全予防検診を無料で実施してきましたが、令和8年度から65歳も対象に拡充されました。対象者に6月末までに受診券が送付され、市内協力医療機関での血液検査と問診が受けられます。昨年9月の市議会・決算特別委員会で拡充を要望していました。



議会報告「提案」

06/08

防犯カメラで公園の安心を守る 公園施設の維持管理と地域の安心・安全のための防犯カメラ設置を

令和8年第2回定例会／一般質問【3件目】

一般質問の中継録画



市立公園では、トイレ・遊具などが損傷されるなど令和7年度で15件の破壊行為や悪戯が確認されています。現在、市は公園への防犯カメラを3台設置していますが、さらなる設置に向けて求めたところ、市からは「事例リスクの高い箇所を中心に設置の検討を進める」と答弁。また、自治会・商店会対象の防犯カメラの設置等に対する補助金については、制度がわかりにくいことから、周知とともに申請から設置・管理までの流れを分かりやすく伝えるよう求め、7月から市HPに掲載されました。



実績報告

防犯対策、 今年度も実施 最大2万円助成で安心をプラス！

東京都+府中市の補助で助成額を継続



申込み詳細

特殊詐欺や強盗事件など凶悪化する事件は後を絶たず、防犯対策の重要性がさらに高まる中、昨年度に続き、今年度も防犯機器等導入助成が実施されています。防犯カメラや補助錠、センサーライトなど購入・設置費用の2分の1/上限2万円を助成。わが家の防犯力を高め、地域の安全につなげましょう。申請期間は7月1日から来年1月29日まで。詳細は市ホームページをご覧ください。



議会報告「提案」

02/18

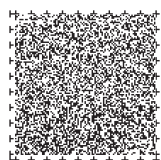
青切符を理解し、自転車走行をもっと安全に 自転車の交通反則通告制度への対応について

令和8年第1回定例会／一般質問

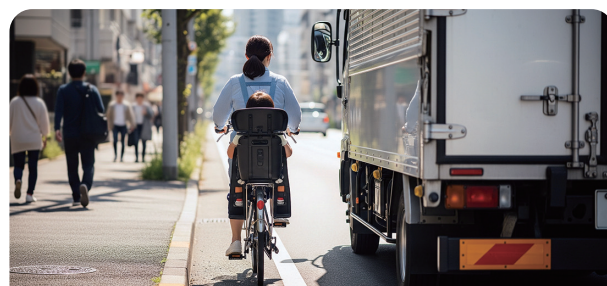
一般質問の中継録画



令和8年4月より、自転車の交通違反に交通反則通告制度(青切符)が適用され、交通安全施策の大きな転換点を迎えました。府中市内での自転車関連事故は直近5年間で100~135件台で高止まりしており、「知らなかった」では済まされない制度の周知徹底が急務です。市に対し、①通勤・通学世代へのSNSやショート動画を活用したデジタル周知、②シニアクラブと連携した高齢者への寄り添い型サポート、③青切符の対象となる16項目の重点違反を分かりやすく図解



した広報紙の全戸配布、④府中駅周辺を中心とする自転車重点地区でのハード・ソフト両面からの環境整備を強く求めました。罰則強化に終わらせず、誰もが安心して走れる安全なまちをめざします。(特集記事は4面掲載)



活動報告

各地域でタウンミーティング 市政報告と参加者との意見交換 学生とのタイアップ企画も

新町・紅葉丘・白糸台文化センターで開催

4月から6月にかけて、新町・紅葉丘・白糸台の各文化センターでタウンミーティングを開催し、4月から始まった自転車の青切符制度の解説、府中基地跡地留保地や多磨駅東口の大型商業施設の現況のほか、参加者との質疑では様々な質問や要望が寄せられました。



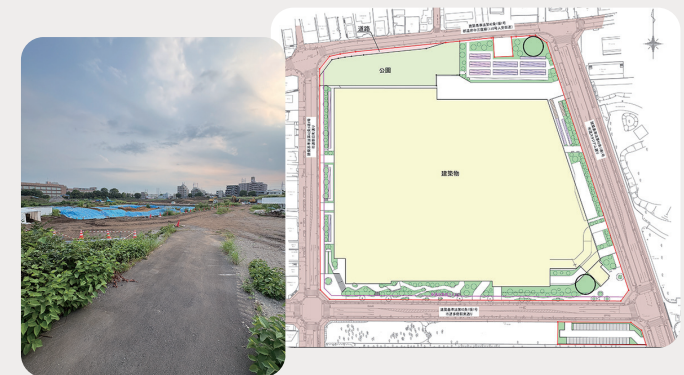
白糸台では、建築を学ぶ学生とのタイアップ企画を実施し、夢のある提案に大きな反響がありました。

実績報告

2つの基地跡地の現況 基地等跡地対策特別委員会から

- ①調布基地跡地 都市整備用地（朝日町）
- ②府中基地跡地留保地（浅間町）

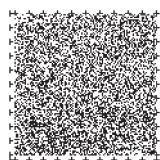
①多磨駅東側の三井不動産による大型商業施設『(仮)府中朝日町商業施設計画』は、埋蔵文化財の発掘調査が進められています。既存構造物や樹木の撤去工事の影響により、当初8月末までとされていた調査期間が年末まで延長される見通しですが、「事業者からは開業時期への影響はない」との報告がありました。令和8年度から新築工事に着手、10年度中のオープンをめざして進められており、今年度中に住民説明会が予定されています。



②いよいよ新公園・新総合体育館の事業が具体的にスタートします。昨年度のパラボラアンテナや通信鉄塔の解体工事に続き、今年度は美術館通り北側（留保地側）歩道の拡幅（下写真）、敷地内建造物の撤去、さらに新設幹線道路（市道）区域内の樹木伐採・抜根工事が本年7月頃から令和9年1月頃にかけて実施されます。



また、新公園・新総合体育館の基本計画策定に向けて株式会社日本総合研究所が選定。新公園・総合体育館・地域図書館の連携や防災・環境機能も視野に入れた具体的な検討を開始し、今年度は市民ニーズ調査やワークショップなど広く市民の声を反映した計画づくりが進められます。当委員会の委員長として運営に全力を尽くします。



市民の皆さまのご意見やお困りごとなどあれば、お気軽にお寄せください☆

